

概要

MH1001 から MH2004 までのMHループトレーサーは軟磁性薄膜のMHループを測定する装置です。測定試料サイズは10mm角～4インチ角まで測定感度はパーマロイ換算で50オングストローム(5nm)まで測定可能です。試料は手動で回転する事ができ異方性を容易に調べることができます。また、測定したデータはパソコンに取り込まれますので容易にデータ処理ができます。

構成

- 励磁用ヘルムホルツコイル
- 検出コイル
- 磁気補正コイル及び電源
- 励磁用アンプ
- 測定用アンプ
- コントロールパソコン

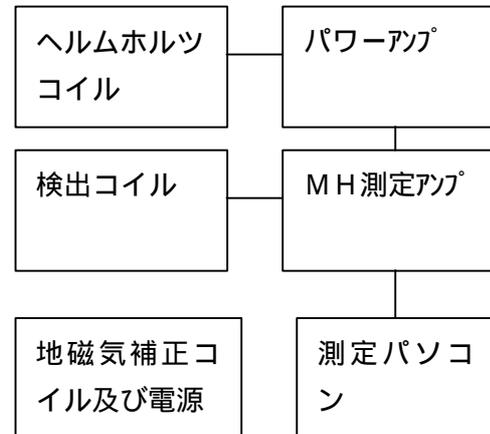
仕様

励磁磁界：100～200 (Oe)
 磁界測定レンジ：1.2.5分割の5レンジ
 測定精度：各レンジFSの±1%
 測定最高感度：1mOe
 励磁周波数：電源周波数(50or60Hz)
 測定試料サイズ：10mm角～4インチ角
 試料回転：手動360度
 角度読みとり限界：1度

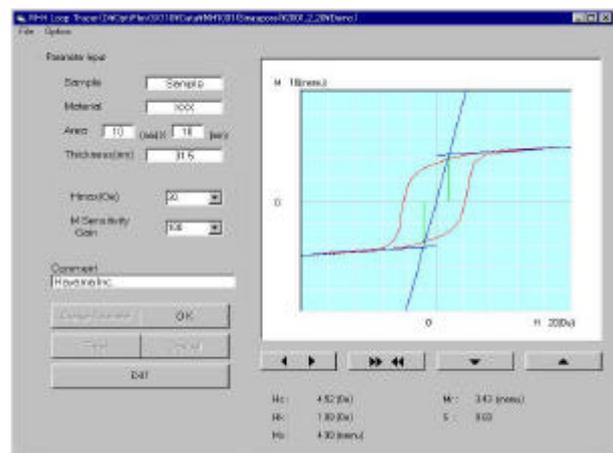
測定項目

MHループ Hc Hk Ms Mr S
 測定データのセーブ、ロード
 OS:ウインドウズ98 言語ビジュアルベーシック

ブロックダイアグラム



MHシリーズ



Hayama Inc.

お問い合わせは：e-mail sales@hayama-net.to 2001/7/20

有限会社ハヤマ：960-8201：福島県福島市岡島字大戌ヶ森13番地 TEL024-536-4626：FAX 024-531-5465